

## 大阪市音楽団

多くの市民の声が大阪市を動かし、1923年(大正12年)に誕生した日本で最も長い歴史と伝統をもつプロフェッショナルの交響吹奏楽団である。

現在、大阪城公園内に本拠を置き、ザ・シンフォニーホールでの定期演奏会、森ノ宮ピロティホールでの青少年コンサート、夏の夜のひととき大阪城音楽堂で開催される「たそがれコンサート」、春・秋のシーズン、難波OCATポルテ広場での「ランチタイムコンサート」また、小・中・高校生のための音楽鑑賞会や吹奏楽講習会、大阪市の公式行事での演奏や依頼によるコンサートなど、大阪市民の情操教育や音楽文化の向上と発展のため広範な活動を行い、同時にわが国吹奏楽界のリーダー的役割も果たしている。

近年、積極的に指揮者や独奏者を招き、活動の充実を図ると共にさらにシンフォニック・ウインド・レパートリーの拡充に努め、依頼による各種CD録音や自主制作の「ニュー・ウインド・レパートリー」シリーズ、ライブCDなど新譜CDを毎年収録している。また、平成11年より、全日本吹奏楽コンクールの課題曲参考演奏録音・録画も多くの吹奏楽ファンの知るところとなっている。

## 中井 章徳 (なかい あきとく)

倉敷市出身。岡山県立岡山城東高等学校・音楽コースを経て、くらしき作陽大学音楽学部指揮専攻を首席で卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー指揮専攻修了。指揮を志賀保隆、大山平一郎、リチャルト・シューマツヒヤ、教会音楽、合唱指揮をエックハルト・ワイアント、バロックダンスをユルゲン・シュラーペ、音楽学を丸山桂介の各氏に師事。

1998年、ポーランドで開催された第21回 マスタープレイヤーズ国際音楽コンクールで指揮部門最高位の名誉ディプロマ賞を受賞し、併せて全部門の中から最優秀者に贈られるマスタープレイヤーズ大賞を同時受賞した。また、2000年に倉敷市芸術文化栄誉章を受章。2004年に第10回エネルギー音楽賞、2006年に出雲市民文化賞を受賞。

現在、出雲芸術アカデミー芸術監督、出雲フィルハーモニー交響楽団常任指揮者、くらしき作陽大学音楽学部非常勤講師を務めながら西日本を中心に精力的な演奏活動を行っている。

## ●賛助出演●

### 大阪市立 桜宮中学校吹奏楽部

桜宮中学校は、京橋の商店街を少し抜けたにぎやかな街中にある学校です。

運動場には、その名の通り桜の木が植えられていて毎年春になると、新たな気持ちを胸に秘めた生徒たちを桜の木が迎えます。

吹奏楽部は、この中学校の中で一番大きな部活で1年生27名、2年生15名、3年生15名の計57名で毎日、元気に明るく活動しています。

部員一同、張り切って演奏したいと思っております。



010-005 第46回 大阪府吹奏楽コンクール

### 大阪市立 淀川中学校吹奏楽部

淀川中学校は、都島区毛馬町あり、校門を出るとすぐに淀川の緑豊かな堤防が続いています。昨年度までは小編成のバンドでしたが、部員数が一気に増え、現在3年生が18名、2年生が12名、1年生が20名、計50名の部員で活動しています。「心をつなげて音楽を楽しもう」という目標を持ち、日々の練習に取り組み、校内における学校行事の他、地域の行事、郊外のコンクール、御堂筋パレード、各種コンサートや講習会にも積極的に参加し、多くの発表の場をいただいて充実した部活動を行っています。



### 大阪市立 東高等学校吹奏楽部

現在部員は1, 2年生だけで、47名。毎日放課後と土曜、日曜日も活動しています。楽しむだけでなく、すばらしい音楽を演奏できるように、練習に励んでいます。年間を通じて次のような活動を行っています。

- 4月 新入生歓迎コンサート
- 5月 東吹 Spring-2007- (定期演奏会)
- 6月 体育大会
- 8月 大阪府吹奏楽コンクール北地区大会  
大阪府吹奏楽コンクール
- 9月 文化祭
- 11月 大阪市立高等学校芸術祭
- 12月 ソロコンクール
- 3月 卒業式



006-007 第46回 大阪府吹奏楽コンクール